

令和2年度（第12期）事業報告書

特定非営利活動法人亙理山元まちおこし振興会

1 事業の成果

文化スポーツ事業、人材活用支援事業、ブランド開発事業、3部門を主な活動として山元町の活性化を目的に活動している。

文化スポーツ事業については、山元町の歴史について新たに亙理郡内の歴史を紐解き町の魅力発見を目的に「郷土の歴史を遡って知ろう！」と題して平成30年の1月から月刊発行を開始している。昨年度は幕末から江戸初期までを辿ることができた。この機会に亙理郡内の身近にある史跡などを探訪し往時を偲ぶ活動も実施した。新年度は4月より古代の鉄の生産の話題から開始する。

随時当会のホームページのブログに掲載している。

そのほかには、アフガニスタンで銃撃され亡くなられた中村哲医師の思いを伝える講演会を企画したが、新型コロナウイルスの影響で延期することとした。

人材活用支援事業の、「何でも手伝い隊」の活動は、前年同様、規模を縮小し住民からの要望があった件についてのみ対応した。

ブランド開発事業では「伊達むらさき」について、今期は、新型コロナの影響もあり活動を自粛した。今後時期をみて考えたい。

なお、毎月第3水曜日に例会を開催している。

2 事業に関する事項

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
文化・スポーツ事業	歴史研究活動 月刊紙 発行	4月～12月	亙理・山元 各所に配布	2人	150人	5
	史跡探訪	11月・3月	亙理・山元	1人	15人	
	中村哲医師の思い を伝える講演会	企画したが、 コロナの影響で延期	-	-	-	-
人材活用事業	なんでも手伝い隊	4月1日～ 3月31日	町内	74人	11人	318
特産品・ブランド 開発事業	伊達むらさきにつ いて 伊達むらさきの袋 作成	新型コロナ の影響で自 粛				60

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)

注) 支出金額にはその他管理費用（事務費等）として別途 15千円支出している。